

第3 平成31年度東郷町特別会計当初予算の概要

1 国民健康保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 平成30年度から新たに保険者に加わった愛知県とともに、国民健康保険制度を安定的に運営していくため、国民健康保険税、県支出金、繰入金等を財源として、被保険者に身近な立場で国民健康保険事業の円滑な運営を図ることを主眼に策定しました。

イ 国民健康保険の加入者は、年間平均被保険者数7,991人（一般被保険者数7,966人、退職被保険者等数25人）、年間平均世帯数4,770世帯と推計しました。介護保険第2号被保険者数は、2,308人（一般被保険者数2,289人、退職被保険者等数19人）と推計しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は35億1,817万3千円であり、平成30年度当初予算に比べて1億485万7千円、率にして2.9%の減となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 国民健康保険税	776,048	22.1	809,333	22.3	▲ 33,285	▲ 4.1
2 県支出金	2,413,299	68.6	2,434,001	67.2	▲ 20,702	▲ 0.9
3 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 繰入金	317,817	9.0	368,203	10.2	▲ 50,386	▲ 13.7
5 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸収入	11,007	0.3	11,164	0.3	▲ 157	▲ 1.4
国庫支出金	0	0.0	326	0.0	▲ 326	皆減
療養給付費交付金	0	0.0	1	0.0	▲ 1	皆減
合 計	3,518,173	100.0	3,623,030	100.0	▲ 104,857	▲ 2.9

※ ▲は、減を示しています。

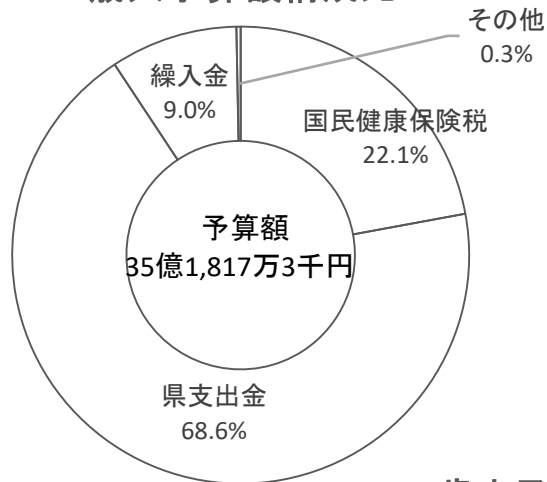
歳出の部

(単位：千円、%)

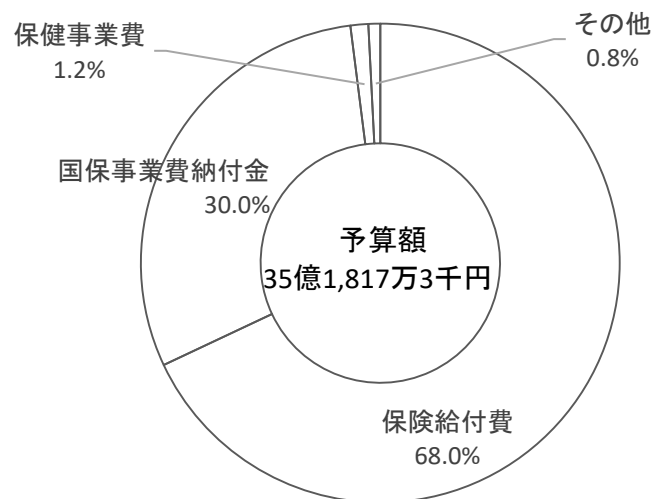
科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	21,161	0.6	18,387	0.5	2,774	15.1
2 保険給付費	2,390,233	68.0	2,435,747	67.2	▲ 45,514	▲ 1.9
3 国民健康保険事業費納付金	1,056,602	30.0	1,115,311	30.8	▲ 58,709	▲ 5.3
4 共同事業拠出金	131	0.0	130	0.0	1	0.8
5 保健事業費	41,482	1.2	39,747	1.1	1,735	4.4
6 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸支出金	3,563	0.1	3,707	0.1	▲ 144	▲ 3.9
8 予備費	5,000	0.1	10,000	0.3	▲ 5,000	▲ 50.0
合 計	3,518,173	100.0	3,623,030	100.0	▲ 104,857	▲ 2.9

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・ 国民健康保険税
被保険者の減少により33,285千円の減額
- ・ 県支出金
被保険者の減少に伴う保険給付費等交付金の減少等により20,702千円の減額
- ・ 繰入金
基金繰入金の減少等により50,386千円の減額

<歳出>

- ・ 総務費
システム改修費等の増加により2,774千円の増額
- ・ 保険給付費
被保険者の減少により45,514千円の減額
- ・ 国民健康保険事業費納付金
被保険者の減少により58,709千円の減額
- ・ 保健事業費
疾病予防事業費の増額等により1,735千円の増額

2 国民健康保険東郷診療所特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

安全できめ細やかな医療サービスを提供するとともに、施設及び医療機器の適正な維持管理を図り、東郷診療所の健全な経営のための経費削減を実施し、誰もが安心して医療が受けられる診療所を目指すことを主眼に編成しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険東郷診療所特別会計の予算規模は、1億3,418万円であり、平成30年度当初予算に比べて15万9千円、率にして0.1%の減となります。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 診療収入	127,926	95.3	128,774	95.9	▲ 848	▲ 0.7
2 使用料及び手数料	890	0.7	890	0.7	0	0.0
3 財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
4 繰入金	4,846	3.6	4,156	3.1	690	16.6
5 繰越金	500	0.4	500	0.3	0	0.0
6 諸収入	16	0.0	17	0.0	▲ 1	▲ 5.9
合 計	134,180	100.0	134,339	100.0	▲ 159	▲ 0.1

※ ▲は、減を示しています。

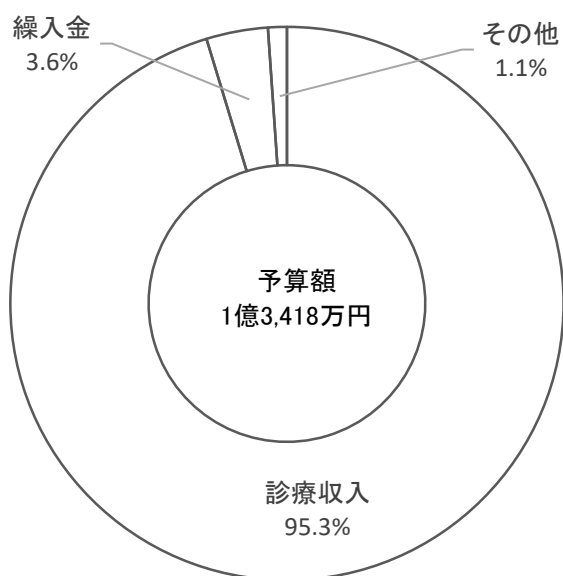
歳出の部

(単位：千円、%)

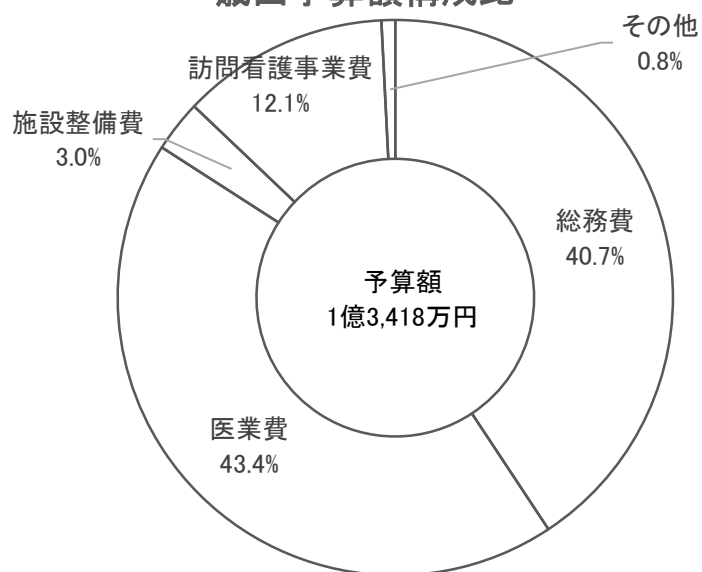
科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	54,603	40.7	53,775	40.0	828	1.5
2 医業費	58,247	43.4	58,472	43.5	▲ 225	▲ 0.4
3 施設整備費	4,068	3.0	5,150	3.8	▲ 1,082	▲ 21.0
4 訪問看護事業費	16,261	12.1	15,941	11.9	320	2.0
5 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 予備費	1,000	0.8	1,000	0.8	0	0.0
合 計	134,180	100.0	134,339	100.0	▲ 159	▲ 0.1

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・診療収入
受託検査等収入の減少等により848千円の減額
- ・繰入金
財政調整基金繰入金の増加により690千円の増額

<歳出>

- ・施設整備費
施設改修工事の完了により1,082千円の減額

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

75歳以上の高齢者における健康の保持と適切な医療の確保を図ることを目的とし、保険料及び繰入金を財源とし、後期高齢者医療事業の円滑な運営を主眼に策定しました。

なお、医療給付費事業については、愛知県後期高齢者医療広域連合により実施されるものです。

(2) 予算の概要

後期高齢者医療特別会計の予算規模は5億3,734万3千円であり、平成30年度当初予算に比べて3,630万3千円、率にして7.2%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	467,760	87.0	431,065	86.0	36,695	8.5
2 繰入金	68,577	12.8	66,752	13.3	1,825	2.7
3 諸収入	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 繰越金	500	0.1	1,000	0.2	▲ 500	▲ 50.0
国庫支出金	0	0.0	1,717	0.4	▲ 1,717	皆減
合 計	537,343	100.0	501,040	100.0	36,303	7.2

※ ▲は、減を示しています。

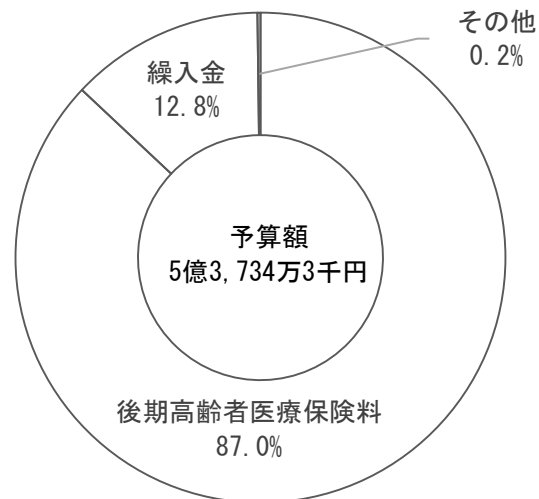
歳出の部

(単位：千円、%)

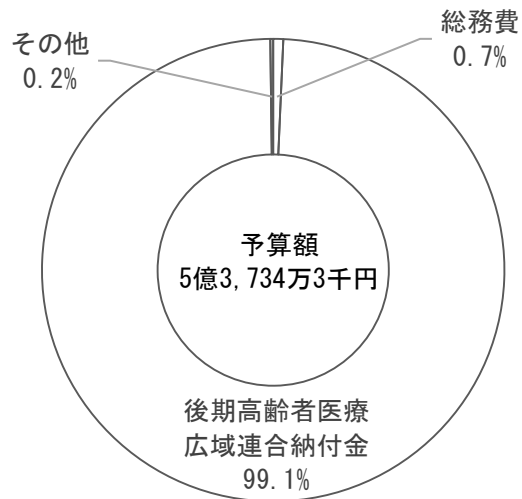
科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	4,051	0.7	6,729	1.3	▲ 2,678	▲ 39.8
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	532,286	99.1	492,805	98.4	39,481	8.0
3 諸支出金	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 予備費	500	0.1	1,000	0.2	▲ 500	▲ 50.0
合 計	537,343	100.0	501,040	100.0	36,303	7.2

※ ▲は、減を示しています。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・後期高齢者医療保険料
被保険者の増加により36,695千円の増額
- ・繰入金
被保険者の増加により1,825千円の増額

<歳出>

- ・総務費
システム改修等の終了により2,678千円の減額
- ・後期高齢者医療広域連合納付金
被保険者の増加により39,481千円の増額

4 介護保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 第7期高齢者福祉計画の中間年度に当たり、進捗状況を確認するとともに、町内2か所目となる地域包括支援センターの開設による総合相談体制の充実及び生活支援コーディネーターの追加配置による生活支援体制整備事業の充実、公募による看護小規模多機能型居宅介護事業所の整備を始めとした介護サービスの充実を図るとともに、地域包括ケアを推進し、地域全体で高齢者を支える社会の実現を目指すことを主眼に策定しました。

イ 介護保険の第1号被保険者は、年間平均被保険者数を9,772人、そのうち年間平均認定者数を1,534人と推計しました。

(2) 予算の概要

介護保険特別会計の予算規模は24億3,834万8千円であり、平成30年度当初予算に比べて1億5,535万7千円、率にして6.8%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 保険料	608,417	24.9	603,605	26.4	4,812	0.8
2 国庫支出金	454,890	18.7	412,810	18.1	42,080	10.2
3 支払基金交付金	623,108	25.5	584,386	25.6	38,722	6.6
4 県支出金	343,663	14.1	323,417	14.1	20,246	6.3
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	407,911	16.7	357,906	15.7	50,005	14.0
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 諸収入	357	0.1	865	0.1	▲ 508	▲ 58.7
合 計	2,438,348	100.0	2,282,991	100.0	155,357	6.8

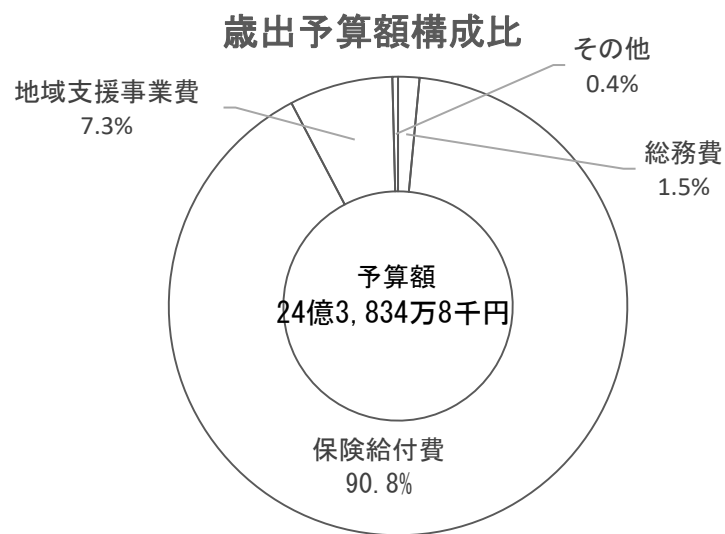
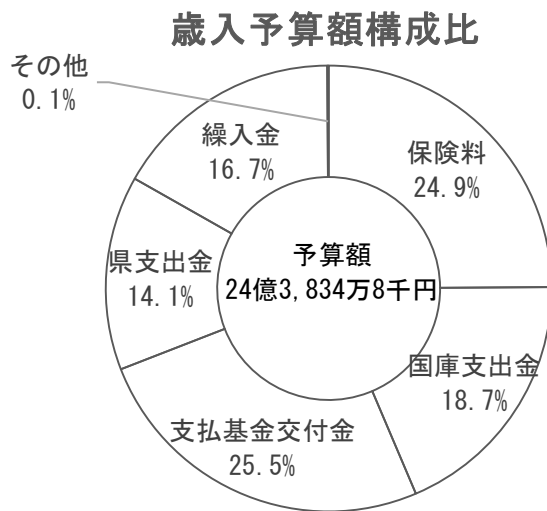
※ ▲は、減を示しています。

歳出の部

(単位：千円、%)

科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	35,991	1.5	31,657	1.4	4,334	13.7
2 保険給付費	2,214,752	90.8	2,078,692	91.0	136,060	6.5
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 地域支援事業費	177,299	7.3	152,336	6.7	24,963	16.4
6 諸支出金	304	0.0	304	0.0	0	0.0
7 予備費	10,000	0.4	20,000	0.9	▲ 10,000	▲ 50.0
合 計	2,438,348	100.0	2,282,991	100.0	155,357	6.8

※ ▲は、減を示しています。



○増減額の主な理由

＜歳入＞

- ・国庫支出金
介護給付費負担金、調整交付金及び地域支援事業費交付金等の増額により42,080千円の増額
- ・支払基金交付金
介護給付費交付金等の増額により38,722千円の増額
- ・県支出金
介護給付費負担金及び地域支援事業費交付金の増額により20,246千円の増額
- ・繰入金
一般会計繰入金等の増額により50,005千円の増額

＜歳出＞

- ・総務費
第8期高齢者福祉計画策定業務の増額等により4,334千円の増額
- ・保険給付費
介護報酬の増額改定、介護給付サービスの利用増等により136,060千円の増額
- ・地域支援事業費
地域包括支援センターの増設、生活支援体制整備事業の充実により24,963千円の増額